

若手会員活性化事業

ねらい：若手会員が中心となり企画する行事等で活性化を図りたい。なお、各事業は積み重ねながら、改善していくこととする。

① 各支部若手会員活動奨励費

■支部活動の一環とした若手会員の自主活動への助成

予算 5万なら×14支部＝70万

例：年間2回実施するとすれば、2.5万×2 数回開催される活動も考えられる。

・各支部の若手会員が中心となり企画した、松楠会会員が中心となり実施する活動に対して必要経費を上限5万円まで支援する。ただし、松楠会の若手会員が5名以下の参加人数の場合は、原則2万円を上限とする。活動計画書（様式1）を各支部を通して応募する。報告は支部日より等に記載する。各支部の若手会員の交流や活性化につなげる。

例：レクリエーション関係 … 人間関係・絆づくり（先輩～後輩）

学びの場づくり等 … 新しい実践研究や指導方法への挑戦

アイデア教材交流会

② 教職自主サークルによる先輩（若手会員）との交流会

■学生への松楠会(若手会員)支援

予算 8万円

毎週月曜日夕方18：00からの採用試験に向けた取り組みを自主的に行う「教職自主サークル」の交流会や茶話会に先輩の若手会員を招いて、体験談や学校現場での様子を話していただく交流を行う。

【松楠会事務局より】

1. 計画書は実施前に松楠会事務局までお送りください。参加人数や計画内容によって、予算枠を決定します。
2. 経費はお立て替えてください。年度内に精算いたします。参加者に香川大学教育学部同窓会（松楠会）の支援を受けていることをお知らせください。
3. 実施後、報告書と使途領収書をお送りください。年度内に会計事務を終了しますので、早めに実施してください。
4. 報告書の様式は自由ですが、内容と参加人数を明記し、スナップ写真を添付してください。写真1枚は、新入会員向け冊子「ようこそ松楠会へ」に掲載しますので、ご了承ください。また、松楠会ホームページにも掲載可能な写真がありましたら送付してください。